

2021年10月29日

各位

本店所在地 東京都渋谷区渋谷二丁目1番1号
 会社名 SBI FinTech Solutions株式会社
 代表者 代表取締役社長 金子雄一
 問い合わせ先 経営企画部 03-3498-5011

2022年3月期第2四半期業績に関するお知らせ

SBI FinTech Solutions 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:金子雄一、韓国取引所 KOSDAQ 市場上場、以下「当社」)は、本日、2022年3月期第2四半期業績を韓国取引所に提出いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【2022年3月期第2四半期業績(2021年4月1日~2021年9月30日)】 (※1) (※2) (※3)

(単位:千円)

	2021年3月期 第2四半期累計 (2020年4月~2020年9月)	2022年3月期 第2四半期累計 (2021年4月~2021年9月)	前年同期比 (%)
売上高	4,685,649	4,720,758	+0.7
営業利益	724,068	352,181	-51.4
税引前利益	606,720	121,538	-80.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	428,469	76,759	-82.1

※ウォン換算値

(単位:千ウォン)

	2021年3月期 第2四半期累計 (※4) (2020年4月~2020年9月)	2022年3月期 第2四半期累計 (※5) (2021年4月~2021年9月)	前年同期比 (%)
売上高	52,800,704	48,981,641	-7.2
営業利益	8,159,232	3,654,160	-55.2
税引前利益	6,836,883	1,261,054	-81.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,828,246	796,436	-83.5

(※1) 当社の連結財務諸表は国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しております。

(※2) 上記の実績は外部監査人の監査前の数値であり、監査の結果等により変更される場合があります。

(※3) 2020年11月にビジネスサーチテクノロジー株式会社(以下「BST」)の全株式を譲渡したことに伴いIFRS第5号が適用され、BSTは継続事業から非継続事業に分類されましたので、売上高、営業利益及び税引前利益は継続事業からのものに遡及修正しております。遡及修正前の2021年3月期第2四半期累計期間における売上高は4,912,104千円(ウォン換算値 55,352,535千ウォン)、営業利益は784,857千円(ウォン換算値 8,844,240千ウォン)、税引前利益は667,511千円(ウォン換算値 7,521,914千ウォン)であります。なお、親会社株主に帰属する当期純利益には、非継続事業のものを含めております。

(※4) 日本円から韓国ウォンへの換算は、期中平均為替レート1JPY=11.2686KRWを用いております。

(※5) 日本円から韓国ウォンへの換算は、期中平均為替レート1JPY=10.3758KRWを用いております。
 前年同期と比較して、為替レートは7.9%円安に変動しております。

当第2四半期累計期間における業績は、決済サービス事業及び企業支援サービス事業が堅調に推移したことにより、売上高は4,720百万円(前年同期比0.7%増)となりました。一方、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響拡大・長期化により個人向けマネーサービス事業において厳しい市場環境が続いたこと、企業支援サービス事業においてさらなる規模拡大に向けた先行投資を行ったこと等により、営業利益は352百万円(前年同期比51.4%減)、税引前利益は121百万円(前年同期比80.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は76百万円(前年同期比82.1%減)となりました。

以上